

平成26年 第21回帯広市教育委員会会議録

1. 平成26年9月24日水曜日 11時～11時20分
帯広市教育委員会会議を帯広市役所 教育委員会室に招集する。

2. 本日の出席委員

教育委員長	田 中 厚 一
教育委員	市之川 敦 子
教育委員	門 屋 充 郎
教育委員	伊 藤 成 昭
教 育 長	八 畝 祐 子

3. 本日の議事日程

- | | |
|-------|--|
| 日程第 1 | 会議録署名委員の指名について |
| 日程第 2 | その他(1) 平成26年度教育懇談会の開催について
その他(2) 平成26年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について
その他 |
| 日程第 3 | 議案第63号 平成26年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の決定について
【非公開】 |
| 日程第 4 | 議案第64号 平成26年度帯広市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞の決定について【非公開】 |

田中委員長

これから、平成26年第21回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(服部課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、門屋委員及び伊藤委員を指名いたします。

日程第2、その他に入ります。

その他(1)平成26年度教育懇談会についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

嶋崎 部長

その他(1)平成26年度教育懇談会の開催についてご説明申し上げます。議案書は21ページでございます。教育懇談会は教育行政に関する情報提供や市民との意見交換を行うことにより、開かれた教育委員会づくりを進めるため、平成21年度より開催しているものでございます。今年度につきましては、10月29日水曜日から11月17日月曜日まで市内6カ所で開催する予定であります。日程、会場につきましては、開催要領に記載しているとおりでございます。時間はいずれも1時間30分を予定してございます。次に、次第と進め方でございますが、教育委員会を取り巻く情勢や新学校給食調理場や新総合体育館の建設などの主な取組み内容について報告を行い、それらに対する質疑応答を含め、教育全般に関する様々な意見交換を行うことと考えてございます。教育委員の皆様のお出席につきましては、毎回委員2名に教育長を加えました合計3名の出席を考えてございます。また、事務局側の出席者につきましては、参加された市民の方が話しやすい環境となるよう次長職以上の職員と企画総務課の担当職員といたします。説明は以上であります。

これから質疑に入ります。

田中委員長
各 委 員
田中委員長

ありません。

別になければ質疑を終結し、本件を終了します。

その他(2)平成26年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

橋場 部長

平成26年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載についてご説明させていただきます。議案書23ページをご覧くださいと思います。今年度より全国学力・学習状況調査に関する実施要領におきまして、教育委員会や学校が保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されるとともに、都道府県教育委員会は域内の市町村教育委員会

の同意を得た場合には、当該市町村名、または当該市町村教育委員会が設置管理する学校名を明らかにした公表を行うことができることとされたところであります。こうしたことから、北海道教育委員会では市町村教育委員会の同意を前提として、お手元の資料のような様式に基づきまして、市町村の結果の公表をすとし、この度、市町村教育委員会委員長あて、正式に同意についての照会文書が届いたところであります。本市全体の調査結果の公表につきましても、今年度より平均正答率を数値で明らかにする他、これまでもレーダーチャートや各種グラフを用いて、より分かりやすい公表の仕方を追究してきたところがございます。北海道教育委員会の様式で公表される内容につきましても、特に成果が表れている点や特色ある取り組みなど良さに視点をあてていただいている点、あるいは公表の内容が帯広市全体の公表の内容を越えるものではないと判断されますことから、帯広市教育委員会として同意し、回答してはどうかと考えているところがございます。説明は以上でございます。

田中委員長
各委員
田中委員長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ質疑を終結し、本件を終了します。

事務局からその他説明事項はありますか。

事務局
田中委員長

ございません。

ここで会議の進め方についてお諮りいたします。

次の日程第3及び日程第4の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第6号により、非公開にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各委員
田中委員長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのとおり取扱いいたします。

これより会議を非公開といたします。

日程第3、議案第63号、平成26年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の決定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

葛西調整監

議案第63号、平成26年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の決定についてご説明させていただきます。議案書1ページをお開きください。本案は帯広市文化賞文化奨励賞規則第6条の規定に基づき、平成26年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の受賞者を決定しようとするものであります。今年度につきましても、9個人、1団体の推薦をいただき、これらを帯広市文化賞文化奨励賞選考委員会に諮問し、答申を受けたものでございます。選考の結果についてご説明いたします。文化賞につきましても、佐々木豊子様と長谷部芳子様の2個人を受賞候補者とし、文化奨励賞につきましても、該当なしとする答申をいただきました。次に各受賞候補者の紹介をさせていた

だきます。3 ページからの参考資料をご覧ください。文化賞受賞候補者の佐々木豊子様は、昭和60年に長唄華精会の会主となられて以来、長きにわたり演奏活動を行い、多くの門下生を育て、本市の長唄・三味線の発展にご貢献されてこられたことが高く評価されたものでございます。学校での邦楽教室の開催や洋楽・洋舞との協演を行い、新しい音楽の世界を切り拓くなど、邦楽愛好者の増加にご尽力され、地域文化の向上に大きく寄与されたことが認められ、受賞候補者とされたものでございます。長谷部芳子様は、昭和40年に中山民俗舞踊北海道支部を立ち上げられて以来、後進の育成に努められ、多くの指導者を輩出し、舞踊一筋に研鑽を積んでこられました。ソーラン節や花笠音頭など日本の古典芸能を伝承するとともに、子どもからお年寄り、外国の方など、世界中の誰もが楽しく優しく踊れる舞踊の普及に尽力され、地域文化の向上に大きく寄与されてこられたことが認められ、受賞候補者とされたものでございます。なお、今後の日程につきましては、記者発表につきましては、スポーツ賞及びスポーツ奨励賞と併せ、今月26日に行い、贈呈式につきましては、11月3日文化の日午前11時から、帯広市民文化ホール、小ホールにて執り行う予定でございます。よろしくご審議賜りますようお願いいたします。

田中委員長

これから質疑に入ります。

私から1点だけよろしいでしょうか。長谷部芳子様の方で、平成2年に帯広体育連盟の功労賞を受賞されていると書かれておりますが、どのような功労だったのか、これには関係ありませんが、気になったものですから、教えていただければと思います。

西尾 主幹

中山民俗舞踊の団体につきましては、体連の構成団体に加盟してございまして、その中で役員、活動歴等が顕著であるところから体連の方で表彰を受けたというものでございます。

田中委員長

分かりました。

他になければ、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第63号、平成26年度帯広市文化賞及び文化奨励賞の決定については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

田中委員長

ご異議なしと認め、議案第63号は決定されました。

日程第4、議案第64号、平成26年度スポーツ賞及び奨励賞の決定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

敦賀 室長

議案第63号平成26年度帯広市スポーツ賞・スポーツ奨励賞の決定についてご説明いたします。議案書9ページをお開きください。本案は平成26年度帯広市スポーツ賞及びスポーツ奨励賞について、

帯広市スポーツ賞スポーツ奨励賞規則第4条の規定に基づき、受賞者を決定しようとするものであります。帯広市スポーツ賞・スポーツ奨励賞につきましては、推薦要領に基づきまして、受賞候補者の推薦受付をいたしました結果、スポーツ賞成績部門に1個人、スポーツ奨励賞には5個人、4団体の推薦を各学校などからいただきました。賞の選考につきましては、規則により帯広市スポーツ推進審議会に諮問し答申を受けたものであります。選考の結果についてご説明いたします。議案書10ページ、右上に別紙と記載されているページをご覧ください。スポーツ賞につきましては、成績部門、個人の部として、杉浦美咲さんを、また、スポーツ奨励賞につきましては、個人の部として、櫻井茜さん、清野博大さんの2名を、団体の部として、帯広市立八千代中学校男子ソフトテニス部の増田達四郎・落合綾太組、帯広市立帯広第五中学校野球部、帯広北高等学校男子サッカー部の3団体を受賞候補者とする答申をいただきました。次に各受賞候補者の紹介を簡単にご説明させていただきます。11ページから帯広市スポーツ賞スポーツ奨励賞受賞候補者名簿として参考資料を掲載しておりますが、13ページをご覧ください。スポーツ賞成績部門個人の部についてご説明いたします。スポーツ賞候補者の杉浦美咲さんは、本年2月に長野市で開催された第34回全国中学校スケート大会スピードスケート競技におきまして、女子500mで優勝されました。次に、14ページをご覧ください。スポーツ奨励賞個人の部では、櫻井茜さんが第35回北海道中学校剣道大会において女子個人戦で優勝となったこと、また、清野博大さんは、第45回北海道中学校体操競技大会において男子一部個人総合で優勝のほか、男子一部種目別鉄棒においても優勝したことが評価されたものでございます。また、15ページのスポーツ賞団体の部では、帯広市立八千代中学校男子ソフトテニス部、増田達四郎・落合綾太組が第35回北海道中学校ソフトテニス大会において男子個人戦で優勝、帯広市立帯広第五中学校野球部が第31回全日本少年軟式野球北海道大会で優勝、さらに帯広北高等学校男子サッカー部が高円宮杯U-18サッカーリーグ2013プリンスリーグ北海道で優勝したことが評価されたものでございます。なお、今後の日程ですが、記者発表につきましては、先ほどの文化賞文化奨励賞と併せて今月26日に行い、贈呈式につきましては、体育の日の10月13日午後6時30分から、帯広市民文化ホール小ホールにおきまして執り行う予定です。以上よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

田中委員長
市之川委員

これから質疑に入ります。

スポーツ賞受賞候補者の杉浦さんは、スケート部門で全国大会優勝というのは大変素晴らしいと思います。これまでも全道や全国

で活躍していたのでしょうか。それからどこかのクラブに所属されているのですか。

西尾 主幹

スポーツ賞候補者の杉浦美咲さんは、全国中学校スピードスケート大会で優勝したのは初めてで、今回が初受賞になります。

市之川委員

全道や他はどうですか。

西尾 主幹

全道でも活躍されておりました。クラブは中学校の年代でクラブ組織化されているチームがありますので、そちらに所属しております。全国中学校スケート大会は中体連の学校として出ますので、そちらから推薦が上がってきたものです。

市之川委員

分かりました。

田中委員長

他になれば、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第64号、平成26年度帯広市スポーツ賞及スポーツ奨励賞の決定については原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

田中委員長

ご異議なしと認め、議案第64号は決定されました。

事務局からの説明は以上であります。この際、各委員からご意見、ご質問等があればお受けいたします。

各 委 員

ありません。

田中委員長

別になれば、本日予定されておりました案件はすべて終了いたしました。

以上で平成26年第21回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。